



2011年4月1日
三菱レイヨン株式会社

米国におけるルーサイト・インターナショナル社の
メタクリル酸の製造設備の建設について

三菱レイヨン株式会社（本社：東京都港区、社長：鎌原正直）のグループ会社であるルーサイト・インターナショナル社（本社：英国、CEO：イアン ランバート）は、アメリカ・テキサス州のボーモント工場においてメタクリル酸（MAA）の設備を新設することを決定しましたのでお知らせします。

<新設工場の概要>

投資金額：36.2百万USドル(約31億円)
建設場所：ルーサイト・インターナショナル社 ボーモント工場（テキサス州）
生産能力：2.3万トン/年
建設スケジュール（予定）：2011年7月着工、2012年第4四半期稼働

<背景>

MAAは、新興国の経済成長を背景に、中国を中心とするアジアをはじめ、北米及び南米においても、逼迫した状態が続いています。

このような需要増加は今後も続くことが予想され、これに対応するため、アメリカ地域にMAAの供給拠点を建設することを決定しました。

*MAAについて

アセトンシアンヒドリン（ACH）を主原料に製造され、主に塗料や接着剤、合成ゴム、コンクリート混和剤の原料として使用されています。

<ルーサイト・インターナショナル社（アメリカ）概要>

事業内容：メタクリル酸メチル（MMA）等の製造・販売
設立：1947年4月
資本金：363百万USドル（約290億円）

***** 本件に関するお問い合わせ先 *****
三菱レイヨン株式会社 広報室 電話：03-5495-3100